

## ■会員 Now

# 三洋テクノマリン株式会社の海域調査業務

## ー洋上風力発電に必要な海域情報を総合的に調査しますー

三洋テクノマリン株式会社 営業部 丹羽宏之

TEL:03-3666-3173 mail:niwa@stm.co.jp

### 洋上風力発電に必要な海域情報

洋上風力発電施設の建設を進める場合、海域の情報として以下のものが必要になってきます。

【施設の設計のために】…海底地形及び地質、波浪条件、風況と流況など

【環境影響評価のために】…上記の情報に加えて水質・底質状況、海生生物の状況、漁業等海域の利用状況など

- ・藻場造成
- ・漁場造成、漁場環境改善
- ・海岸保全

#### 【水域環境改善】

- ・水質浄化
- ・覆砂
- ・浚渫効果検討

#### 【環境アセスメント】

- ・予測評価
- ・環境アセスメント図書の作成

### 協会の風力発電環境影響評価規程について

日本風力発電協会の「環境アセスガイド」では、評価項目として騒音、超低周波音、動物（特に鳥類）、景観、電波障害、地形及び地質、シャドーフリッカー、植物、人と自然との触れ合いの活動の場の9項目を検討対象としています。事業内容に応じて適宜調査を行い予測評価を行うこととしています。

洋上風力発電施設の場合は、陸上の動物・植物に相当する海生生物への影響評価のために、海底地形、潮流、水質などの基礎的な項目の調査も必要となってきます。

### 海域情報収集の課題

今後、洋上風力発電施設の建設のニーズが高まることが想定されますが、海域情報の収集にあたっては、陸上と違い日常的に馴染みがないために以下のような課題があります。

- ・事業実施のために、どのような海域情報が必要か(そのためにどのような調査が必要か)
- ・情報が必要となる時期は
- ・それらの費用は
- ・どの程度の情報収集が必要か など

### 三洋テクノマリンの得意分野

三洋テクノマリンは、洋上風力発電に必要な海域情報のほとんどの分野での調査・解析の実績を有しています。

当社の、洋上風力に関連する業務内容は、次の通りです。

#### 【海底測量等】

- ・海底地形測量
- ・海浜地形測量
- ・海底地質調査
- ・海底ケーブルルート調査
- ・海底パイプラインルート調査

#### 【海洋観測】

- ・流況調査（海流・潮流の測定）
- ・波浪状況及び風況調査
- ・水質・底質調査
- ・海生生物調査

#### 【環境保全・再生・創出】

### 三洋テクノマリンがお手伝いできる事柄

海域の情報収集等に際して、以下の内容のサポートをご提供いたします。

#### 【洋上風力発電施設設置のための海域情報収集内容の提案】

海域特性に応じて、調査項目及び実施時期を提案します。海域の場合、実施時期が特に重要です。当社は、豊富な経験と情報網により、的確な項目の選定と調査時期を設定します。

#### 【上記の海域情報の取得】

上記で提案した内容の海域情報の取得（調査）を実施します。長年の経験による短時間での的確な現地調査で良質な情報の取得を実現します。

#### 【環境アセスメントの実施】

調査結果により予測評価を行います。これらの結果を基にして、一連の環境アセスメントに必要な手続きをお手伝いします。